

宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 5 月 26 日(水) ~ 平成 22 年 6 月 1 日(火))

平成 22 年 6 月 2 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 小型ソーラー電力セイル実証機「IKAROS(イカロス)」のセイルの展開について
小型ソーラー電力セイル実証機「IKAROS(イカロス)」は、6 月 3 日(木)の夕方から夜にかけてセイルの一次展開(十字型への展開)、4 日(金)の夕方から夜にかけて二次展開(正方形への完全な展開)を実施する予定。なお、5 日(土)の夕方から夜にかけて、搭載カメラの画像を確認することにより、セイルがきちんと展開されているかを確認できる予定。
- H- A ロケット 17 号機で打上げられた公募小型副衛星の状況
6 月 1 日(火)に大気水蒸気観測衛星「KSAT」(鹿児島大学)からの電波の受信が確認された。Negai ”(創価大学)については、衛星からの電波を受信できている。UNITEC-1(大学宇宙工学コンソーシアム)については、5 月 21 日(金)に衛星からの電波の受信を確認したものの、22 日(土)以降は電波を受信できていない。WASEDA-SAT2(早稲田大学)についても、衛星からの電波を受信できていない。受信できていない衛星については、引き続き各開発機関において信号の受信を試みている。

宇宙開発に関する海外の動向

- スペースシャトル「アトランティス号」の帰還 【米】
5 月 14 日(金)18 時 20 分(世界標準時、以下同じ)に米国航空宇宙局(NASA)により打ち上げられたスペースシャトル「アトランティス号」(STS-132 ミッション)は、約 12 日間にわたるミッションを終えて5 月 26 日(水)12 時 48 分にケネディ宇宙センターへ帰還した。今回のミッションでは、ロシアの小型研究モジュール(MRMI)の国際宇宙ステーションへの取付け等が行われた。
- デルタロケットによる GPS 衛星の打上げに成功 【米】
5 月 28 日(金)3 時、United Launch Alliance(ULA)社は、ケープカナベラル空軍基地よりデルタ 4 を打ち上げ、米空軍(USAF)の航行測位衛星「GPS F」1 号機の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 1,630 kg。